

# プロジェクトにおけるコストエンジニアリング の意義、そして実践

## —シンポジウム開催のご案内—

テーマ： 「プロジェクトにおけるコストエンジニアリングの意義、そして実践」

概要： 近年益々多様化し複雑化するプロジェクト。プロジェクトを成功に導く意思決定の質の向上が急務となっている。経営層と現場が組織を取り巻くリスクを共有し、その役割に応じて意思決定を行う、そのための重要な施策がプロジェクトの経験、知識から論理的な予測を行うコストエンジニアリングの確立であり、それらを実践するための人材の育成である。本シンポジウムではこれらのテーマへの取り組みの一環として、国内外の有識者を招いて知見を新たにするとともに、それぞれの立場から論じることで連携と協調の促進を深め、新たな解決策を模索する。

主催： Graduate School Japan, Graduate School USA, 日本コスト評価学会、米国コスト評価学会  
後援： 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)  
日時： 平成25年3月13日(水) 13時30分から(13時受付開始)  
場所： ジェトロ対日投資・ビジネスサポートセンター (IBSC: Invest Japan Business Support Center)  
東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル7階 URL: <http://www.ietro.go.jp/invest/ibsc/locations/>  
定員： 先着60名(事前登録制)  
参加費： 無料  
その他： 第一部は通訳なし。第二部は逐次通訳あり。

### アジェンダ

第一部	13:30 -13:40	開催の挨拶	西 健 氏 : Graduate School Japan 理事長 岩淵 泰晶 氏 : 日本コスト評価学会 理事
	13:40 -14:10	JAXAにおけるプロジェクトマネジメントとコストエンジニアリング	小川 眞司 氏 : 宇宙航空研究開発機構 システムズエンジニアリング推進室長
	14:10 -14:40	米国プロジェクトから学ぶ調達とコストのベストプラクティス	Neil Albert 氏 : 元米国コスト評価学会理事長
	14:40 -15:20	米国エネルギー省によるプロジェクトマネジメントの取り組み	Jeffrey A. Miller 氏 : 米国大使館エネルギー首席担当官エネルギー省日本事務所代表
休憩(20分)			
第二部	15:40 -17:30	パネルディスカッション 「コストエンジニアリングとは何か」 —プロジェクトにおけるコストの位置付け・重要性とは、そして人材育成に向けて—	樋口 清司 氏(コーディネーター) : 宇宙航空研究開発機構 副理事長 Neil Albert 氏 : 元米国コスト評価学会理事長 中川 敬三 氏 : 宇宙航空研究開発機構GCOMプロジェクトマネージャ 浅田 正一郎 氏 : 三菱重工業 宇宙事業部長 瀬尾 恵 氏 : プロジェクトマネジメント・コンサルティング代表取締役、元プロジェクトマネジメント協会日本支部会長
		閉会の挨拶	堀川 康 氏 : 日本コスト評価学会 理事長

お申込方法： 添付「参加申込書」に必要事項を記載の上、同書記載の宛先へ e-mail または FAX にてお送り下さい。

お問合せ先： 一般社団法人 Graduate School Japan  
TEL : 050-5838-8203 FAX : 03-4496-6232 e-mail : [edu@graduateschool.jp](mailto:edu@graduateschool.jp)